

静岡県地学会のあゆみ（118）

| | |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 雑誌名 | 静岡地学 |
| 巻 | 119 |
| ページ | 21-22 |
| 発行年 | 2019-06-10 |
| 出版者 | 静岡県地学会 |
| URL | http://hdl.handle.net/10297/00027683 |

静岡県地学会のあゆみ (118)

東部支部活動：8月19・25日、「ジオツアー三島55」(太宰治が観た水郷三島のジオサイト)と題した巡検会を実施(参加者：32名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。9月18日、「ジオツアー三島51」(箱根峠～山中城)〔箱根八里・日本遺産〕認定記念①と題した巡検会を実施(参加者：27名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。9月27日，東部支部拡大運営委員会を実施し，東伊豆巡検会(10/14)，甲府バスツアー(10/20)，富士山巡検会(12/23)の打ち合わせを行った。10月3・6日，「ジオツアー三島49」(山中城跡と旧東海道)〔箱根八里・日本遺産〕認定記念②と題した催し物を実施(参加者：40名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。10月20日，「甲府盆地周辺のジオサイト」と題したバス巡検会を実施(参加者：49名，案内者：加藤雅功会員)。10月27・28日，「ジオツアー三島・特別編」(日大構内と周辺のジオと歴史2時間コース)と題した巡検会を実施(参加者：33名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。11月5・10・13日，「ジオツアー三島62」(韭山住還のジオと歴史)と題した巡検会を実施(参加者：61名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。12月3・8・11日，「ジオツアー三島60」(東田子の浦～原駅 浮島沼周辺のジオと歴史)と題した巡検会を実施(参加者：73名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。12月23日，「富士山探訪②」と題した巡検会をマイカー方式で再実施(参加者：30名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。同日，東部支部拡大運営委員会を巡検時に実施し，6月の総会について協議。1月12・15日，「ジオツアー三島40」(深良用水と鏡川)(半日コース)と題した巡検会を実施(参加者：46名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。2月12・16・18日，「ジオツアー三島63」(高遠石工)(半日コース)と題した巡検会を実施(参加者：68名，案内者：増島 淳会員・新聞則生会員)。

中部支部活動：8月30日，アースサイエンスウィーク・ジャパン in 静岡の打ち合わせを実施。9月7日，中部支部運営委員会を実施し，アースサイエンスウィーク・ジャパン in 静岡の運営について協議した。10月13日，中部支部運営委員会を実施し，アースサイエンスウィーク・ジャパン in 静岡の最終確認等を行った。12月15日，中部支部拡大運営委員会を実施し，支部巡検会について協議した。3月24日，「静岡の石巡り」(石切り場と鉄岩石，石英マグナサイト岩採採集)と題した巡検会を実施(参加者：13名，案内者：久保田実会員)。

西部支部活動：8月28日，「火星観望会」と題した催し物を実施(参加者：14名，講師：今村守孝会員)。1月14日，「奥三河巡検」と題した催し物を実施(参加者：8名，講師：鳳来寺山自然科学博物館 西村拓真学芸員)。

会誌第118号の発行：11月22日，「静岡地学」第118号を発行。地学散歩(98)，研究・報告2編，その他地学会のあゆみ(117)を取録(20p)。

第55回年会：10月13日，ふじのくに地球環境史ミュージアムでアースサイエンスウィーク・ジャパンと共同開催。坂田尚子会員，伊藤誠二会員，増島 淳会員，竹林知大会の研究発表および鈴木雄介会員(伊豆半島ジオパーク・専任研究員)の特別講演『伊豆半島からみつめる地球のうごき，静岡のうごき』を実施した(参加者不明)。

第201回運営委員会：10月13日，ふじのくに地球環境史ミュージアムで開催。(1)支部報告：各支

部から前回運営委員会以降の活動報告があった（詳細は上述の支部活動を参照）。（2）第56回総会：開催日は6月16日（日）（第一候補）または23日（第二候補）とし、会場は県東部の施設とした。記念講演講師は東部支部で候補を検討することにした。（4）その他：リニア新幹線工事に伴う南アルプスのボーリングコアの譲受を検討することにした。（出席委員：熊野・楠・増島・斉藤俊・斉藤明・青木・久保田・坂田・加藤・森田）

第202回運営委員会：3月17日、静岡大学理学部で開催。（1）支部報告：各支部から年会以降の支部活動報告がされた（詳細は上述の支部活動を参照）。（2）会計報告：会計2017年度の決算および2018年度の予算案については4月以降にメールで審議することにした（審議結果は奥付参照）。（3）会員動向：庶務委員から2018年度の会員動向について報告され、了承された（会員数、143名；入会者、2名；退会者、10名）。（4）第56回総会：6月16日（日）13時から三島市生涯学習センターで行うこととした。記念講演は、伊豆半島の地質関連とし、講師は本部で検討・交渉することになった。（5）2019-2000年度運営委員について協議し、了承された（奥付参照）。（6）各支部長は支部で企画した巡検会等の催しものの案内を本部事務局に送付し、事務局は広報委員にホームページへの掲載依頼をすることにした。（7）広報委員に対し毎年2万円の謝礼を支払うことにした。（7）本部編集委員より、次号「静岡地学」掲載原稿の確認・依頼があった。また同委員より、「静岡地学」投稿規定の一部改定案が提示され、協議の結果了承された。（8）熊野会長より、一般社団法人日本理科教育学会第69回全国大会（開催地：静岡大学）での研究発表の依頼があった。（出席委員：熊野・楠・佐藤・竹林・増島・斉藤俊・久保田・坂田・加藤・今村・森田）